

水循環基本法を“動かす”シンポジウム

主催:「水循環基本法」を“動かす”国民運動協議会

後援:協議会参加 30 団体(4 面参照)

企画:国民運動協議会実行委員会

日時:2019 年 5 月 23 日

会場:憲政記念館講堂

どなたでも参加できます。ふるって、ご参加下さい。

ただし、資料代実費(講演集と別刷り資料)1000 円が必要です。

<午前の部> 10:00~12:00

- 主催者挨拶 協議会代表 東大名誉教授 高橋 裕
- 来賓挨拶
- 参加国会議員の登壇と挨拶
- 経過報告 事務局長 稲場紀久雄
- 基調講演 水政策「画龍点睛を欠く」ことにならないように
衆議院議員 森山浩行
- 環境劇場 朗読劇「春の小川を取り戻そう！」 (実行委員会企画・出演)

<午後の部> 13:00~17:00

- 各論基調講演 13:00~14:20

プログラム① 参照

(休憩)

- 水制度改革を求める全国の声 14:30~16:20

プログラム② 参照

- 国会請願文朗読及び紹介国会議員に請願依頼 16:20~16:50

- 閉会挨拶

(以上)

朗読劇「春の小川を取り戻そう！」

<配役>

[第一幕]

高野辰之: 坂本弘道

文学君: 照井 仁

[第二幕]

軍 人: 酒井 彰

教 諭: 渡辺勝久

歩行者 1: 野村喜一*

歩行者 2: 佐藤英雄*

[第三幕]

南原繁総長: 森山浩行*

学生(会場から): 中西正弘

大天狗: 稲場紀久雄

小天狗: 佐藤英雄*

[第四幕]

経済学者 1(竹中): 佐藤禎一

経済学者 2(宇沢): 山口岳夫

[第五幕]

河川仙人: 高橋 裕**

若者: 宮本博司

水道仙人: 斎藤博康*

大天狗: 稲場紀久雄

市民(会場から): 松田旭正*

(語り手) 稲場日出子 (合唱) 出演者全員 (ピアノ伴奏) 鶴原美幸

(注)**は、協議会代表/*は、発起人

プログラム① 各論基調講演

[河 川] [想定外]の洪水から人命を守る	宮本博司
[水環境] 水環境～市民運動の視点から～	
菜の花プロジェクト・ネットワーク代表	藤井絢子
[上下水道] 都市・地域と水環境の望ましい関係構築と上下水道	
日本下水文化研究会代表	酒井 彰
[地下水] 地下水法制の現状と課題	山梨学院大学法学部教授
[特論リニア] リニア中央新幹線と地下水脈	ジャーナリスト
	三好規正
	樫田秀樹

質疑応答

プログラム② 水制度改革を求める全国の声

[口頭発表]

- (1) 霊峰富士山の地下水・湧水保全のために地下水・湧水保全法(仮称)の早期制定を
三島自然を守る会 大沼俱夫
- (2) 水制度改革を求める福井県大野市からの発信
大野の水環境ネットワーク 米村輝子
- (3) 埼玉・群馬両県における地下水汲み上げ問題
羽生市ムジナモ保存会 中野忠男
- (4) まだ河川は水循環を支える水質になっていない
矢田・庄内川をきれいにする会 本守真人
- (5) 水循環基本法は誰が動かすのか?
NPO 法人 エコロジー夢企画 三井元子
- (6) 「水循環基本法」は閣議決定により「流域マネジメント」に姿を変えた
日本下水文化研究会 渡辺勝久
- (7) 過疎地域の公共下水道普及について
田川未来塾 塾長 植木康太
- (8) 水を守るために廃止すべき新自由主義政策の数々
東都生協 と一と会 水を感じる会 豊間根香津子

質疑応答

[誌上発表]

- (1) 水利権行政の改革を求める～大野市民の共有財産:地下水・湧水を守るために～
大野の水環境ネットワーク 野田佳江 寺脇敬永
- (2) “日本一の大河”本流を堰き止めた発電ダムの課題
一河川を私物化する貪欲なシステムの清算一
千曲川・信濃川復権の会共同代表 市川久芳
- (3) 水環境庁の早期実現を
五ヶ瀬川流域ネットワーク 土井裕子
- (4) 健全な水循環で、いつも水が流れる空堀川実現を!
全国水環境交流会 小倉安洋
- (5) 安曇野で起きている問題
北小倉の産業廃棄物等処理施設から安曇野の環境を守る市民の会 和田悦昭
- (6) 水循環基本法と今後の上下水道
水道事業活性化懇話会理事長 菱田洋祐
- (7) バルトン先生は、現代の水道制度をどう評価するか
バルトン研究会 石井貴志 稲場紀久雄
- (8) コンクリート大好きな政治家の 70 年前の思考となぜサヨナラできないのか?
前滋賀県知事 嘉田由紀子

**水循環基本法を“動かす”国民運動協議会
参加団体**

- (1) NPO 法人 日本下水文化研究会 (代表 酒井 彰)
- (2) 安威川の自然を守るネットワーク (代表 江菅洋一)
- (3) NPO 法人 水道事業活性化懇話会(AWC) (理事長 菱田洋祐)
- (4) NPO 法人 菜の花プロジェクト・ネットワーク (代表 藤井絢子)
- (5) 田川未来塾 (塾長 植木康太)
- (6) 羽生市ムジナモ保存会 (顧問 中野忠男)
- (7) 全国水環境交流会 (代表理事 山道省三)
- (8) 名古屋市水辺研究会 (代表 国村恵子)
- (9) 千曲川・信濃川復権の会 (共同代表 市川久芳、高橋洋一、関島保雄)
- (10) 川と水辺を楽しむプロジェクト (代表 佐藤英雄)
- (11) 小山の環境を考える市民の会 (代表 楠 道昭)
- (12) バルトン研究会 (代表 石井貴志)
- (13) みずとみどり研究会 (代表 佐山公一)
- (14) たかつき環境市民会議 (代表 中島敏明)
- (15) NPO 法人 五ヶ瀬川流域ネットワーク (代表 土井裕子)
- (16) NPO 法人 近畿水の塾 (代表 福廣勝介)
- (17) 関西広域小水力利用推進協議会 (代表 南川良三郎)
- (18) 徳島地域エネルギー (代表 豊岡和美)
- (19) NPO 新潟水辺の会 (代表 相楽 治)
- (20) 三島自然を守る会 (代表 大沼俱夫)
- (21) 小菅村役場 (代表 村長 船木直美)
- (22) 浅川流域市民フォーラム (事務局 諏訪祥子)
- (23) 長良川市民学習会 (代表 粕谷志郎)
- (24) 大野の水環境ネットワーク (代表 石田俊夫)
- (25) 神田川ネットワーク (代表 保坂公人)
- (26) 伊那谷残土問題連絡協議会 (共同代表 桂川雅信)
- (27) 北小倉の産業廃棄物等処理施設から安曇野の環境を守る市民の会
(代表 和田悦昭)
- (28) (公財) 柿田川みどりのトラスト (会長 漆畑信昭、執行理事 渡辺俊彦)
- (29) 矢田・庄内川をきれいにする会 (会長 宮田照由)
- (30) 東都生協と一と会水を感じる会 (共同代表 豊間根香津子)

(以上)